

## 2 「関連指標」の評価一覧

【評価基準】  
 A: 目標値を達成している  
 B: 現在の取り組みを継続、拡大すれば目標値を達成できる  
 C: 現在のままでは目標値の達成が困難と考えられるため、改善措置を講じる必要がある  
 D: 目標を達成していない  
 Z: 今年度は評価ができない

分野	展開方針	指標	目標（目標年度）	現状値	平成24年度		所管課
					実績	評価	
自然環境	1.あきる野市の自然を知る 2.あきる野市の自然を守る	「あきる野百景」の認知度 (アンケート調査等で把握)	70% (平成27年度)		把握していない	Z	環境政策課 (環境政策係)
		あきる野版RD種の認知度 (アンケート調査等で把握)	70% (平成27年度)		あきる野版RDが選定されていない。	Z	環境政策課 (環境政策係)
		市内の緑地面積	現状維持		5773.17ha	A	都市計画課
生活環境	1.美しい川を守り育む	「清流」に対する市民満足度 (アンケート調査等で把握)	70ポイント (平成27年度)		把握していない	Z	生活環境課 (生活環境係)
		生活排水処理率	88.7% (平成27年度)	83% (平成16年度)	93%	A	下水道課 (H25～管理課)
		下水道接続率	98% (平成27年度)	87% (平成16年度)	96%	B	下水道課 (H25～管理課)
		ホテルが見られる水辺の箇所数	現状以上 (現状を把握の上)	不明	約30箇所	Z	生活環境課
					把握していない	Z	建設課
		ホテルの保護等に係る助成金等の交付団体数	7団体 (平成27年度)	3団体 (平成16年度)	4団体	D	環境政策課 (環境の森推進係)
	川とのふれあいマナー実践度	60% (平成27年度)	把握していない	Z	生活環境課		
			把握していない	Z	観光商工課		
	2.農地・農業を守る	農産物直売所数	3件 (平成19年度)	2件 (平成16年度)	平成19年度に秋川渓谷瀬音の湯「朝露」が開設され、目標を達成している。	A	農林課
		あきる野産の農産物 (あきる野ブランド) 等の数	4件 (平成22年度)	2件 (平成16年度)	関東東海花店にあきる野産の花弁を出品した。	D	農林課
地元野菜の活用件数			0件 (平成16年度)	学校給食に15回、10品目の地元野菜を供給した。 ・提供野菜 人参、玉ねぎ、長ねぎ、なす、かぼちゃ、さつまいも、白菜、大根、ごぼう、のらぼう菜	B	農林課	
生産緑地指定面積		現状以上	79.48ha (平成16年度)	71.80ha	B	都市計画課	

分野	展開方針	指標	目標(目標年度)	現状値	平成24年度		所管課
					実績	評価	
生活環境	3.資源を循環させる	「へらすぞう」の発行回数	年間4回発行(平成27年度)	1回発行(平成16年度)	1回発行	D	生活環境課
		市民一人一日当たりのごみ排出量	平成16年度比10%減(平成27年度)	893g(平成16年度)	784.8g	Z	生活環境課
		市民一人当たり年間ごみ処理負担費		16,406円(平成16年度)	現段階では算出していない。	Z	生活環境課
	4.美しいまちをつくる	街並み・景観に関する市民満足度(アンケート調査等で把握)	30ポイント(平成27年度)		52.80%	A	都市計画課
		土地区画整理事業による街並み整備か所数	10か所(平成27年度)	7か所(平成19年度)	実施予定箇所6箇所 現在1箇所にて事業計画中	Z	区画整理推進室 都市計画課
		「歩きたくなる」みちの箇所数(アンケート調査等により把握)			実施していない	Z	観光商工課
		市民や来訪者の「歩きたくなる」度(アンケート調査等で把握)	70ポイント(平成27年度)		把握していない	Z	建設課
		たばこ・ごみのポイ捨てに係る市民満足度(アンケート調査等で把握)	70ポイント(平成27年度)		把握していない	Z	環境政策課(環境政策係)
		一斉清掃の実施回数、参加者数	現状維持	年2回、延べ28,898人(平成16年度)	年2回 春、秋に実施 延べ30,864人	A	生活環境課
	エネルギー環境	1.省エネルギーの推進 2.新エネルギー(ハイオマス技術)の導入	地球温暖化に関する環境教育実施校数	市内全校	未実施	小中学校全校で実施している。	A
環境家計簿等の普及状況、モニター登録者数			モニター登録100人(平成27年度)		138人	A	環境政策課(環境政策係)
家庭での電力使用量			平成15年度比5%減(平成27年度)	148,947MWh(平成15年度)	電力使用量での把握はできていない。 (参考) 市内の家庭からの二酸化炭素排出量 84,000トﾝ-CO2(平成22年度) ※出典:オール東京62市区町村共同事業「みどり温暖化防止プロジェクト」温室効果ガス排出量算定結果:多摩地域の温室効果ガス排出量(1990年度~2010年度)	Z	環境政策課(環境政策係)
省エネ生活10か条の認知度、定着状況(アンケート調査等で把握)			50%(平成22年度) 80%(平成27年度)		把握していない	Z	環境政策課(環境政策係)
エコドライブ実践状況(アンケート調査等で把握)			70%(平成27年度)		把握していない	Z	環境政策課(環境政策係)